

=====
はやぶさ 第 328 号 2019年11月 08 日(金)

=====
はじめての SDGs「エスディーゼーズ」 5回シリーズ

第 2 回 *SDGsは理念活動……やるべきことの 17 項目
やれることから始める……すでにやっていることもある

著者:株式会社 I&C・HosBiz センター
Captain 平本 靖夫

=====
*SDGsの基本的な考えと理念経営の実戦について、やさしく5回にわたり解説いたします

序 論

私達を取巻く自然環境・社会環境・経済環境は、今までの常識からの激変の中を進行中のようです。この 2~3 年続いた風水害は今年も台風 15・19 号で、多大な災害を生活や農業へもたらしました。温暖化のため今後もしばらくは、続きそうな予感がします。被害にあわれた方にお見舞いを申し上げます。

世の中は益々暮らしにくくなってますね。少子化・人口減・高齢化の進行の影響で、格差社会の拡大・実質所得の減少・子どもの貧困が 6 人に 1 人・高齢者の生活は脅かされています。未来への希望は見えない状況で閉塞感が漂い解決しようのない漠然とした不安があり重苦しい生活感情の中にあるのは私だけでは無いと思います。しかし、未来に展望を持って生きています。

世界は、米中の貿易戦争、イギリスの EU からの脱退問題とヨーロッパの衰退、中東の争い、アフリカや南米の難民問題とテロのリスク等危機は世界中に広がっています。それらは直接間接に私達の生活に影響を与えているのを日々実感していますね……

国連はその対策として、人類と地球環境の対策のため SDGs を提案したのです。

現実がどんなに苦しくとも困難に満ちているとも、私たちは「**勇気と希望**」をもって未来に向かい、次世代を担う子々孫々を育てていく使命があり、それなくして「**持続**」はできないのです。次代の変化はむしろ未来を志向する者にとっては“**チャンス**”でもあるのです。

今後の経営環境に適応していくには、企業はこの SDGs の経営課題の解決なしでは持続することは無いと断言できます。それはダービンの進化の話のとおりで、子孫を残すための個体が生存できないからです。

5 回の目次は以下のとおりです。変更することもありますので、悪しからずよろしくお願いします。

① # 327……191025……

配信済み・バックナンバー:https://rinenkeieishi.net/mail_magazine/hayabusa.php

* SDGsを必要としている地球環境の現況
中小企業での取組みへの指針

② # 328……191108

* SDGsは理念活動……やるべきことの 17 項目
やれることから始める……すでにやっていることもある

③ # 329.....191122

* SDGsによるビジネスチャンスは
・サプライチェーン ・生活者の意識と選択

④ # 330.....191206

* 理念経営とSDGsは同軸であり理念経営の実現そのものである

⑤ # 331.....191220

* SDGs は地球と人類の未来を創造して持続し続ける世界を築く
平和・地球環境・愛念

第2回 * SDGsは理念活動.....やるべきことの17項目

現場主義でやれることから始める.....すでにやっていることもある

1、第1回でアジェンタには17の「目標」と169の「ターゲット」から「持続可能な開発目標」で構成されていると述べました。17の目標について目標ごとにやるべきことを箇条書き的に私見を加えて示します。

①貧困をなくそう

・あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ。生きるのに必要なモノは与えられる社会の総合的包摂的(大きな概念としての..)対策の実戦をする。

②飢餓をゼロに

・飢餓を絶滅するため、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成する。そのためには食料を安定的かつ経済的に提供できる持続可能な「農業＝アグリ」体制をつくり推進する

③すべての人に健康と福祉を

・あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する。そのためには前提条件として
①貧困②飢餓が解決される必要がある。

④質の高い教育をみんなに

・世界中の人々に、教育の機会均等の実戦(国内・国際的にも)を推進し、質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。人づくりこそ、SDGsを推進する基本機能であり、最も優先度の高い目標である。

⑤ジェンダー平等を実現しよう

・ジェンダー理念にもとづき、女性のエンパワーメント(力をつける・自立する・権限付与等)の環境をつくる。夫婦・家庭も企業も行政も政治も。しかし、男は男の本分を守り男らしく。女は女らしく・生きることも大事。

⑥安全な水とトイレを世界中に

・世界中のあらゆる地域に、人に水と衛生への供給するため、実現できるテクノロジーの開発を推進し、持続可能な”しくみ”を構築して維持・持続する。

⑦エネルギーをみんなに、そしてクリーンに

・生活者も生産者も流通・販売者も医療、行政系も、地球環境を痛めない循環型のエネルギーを手ごろで信頼でき、持続可能なエネルギーにシフトする。また、提供できる”しくみ”を構築する。

⑧働きがいも経済成長も

・自己実現したいすべての人のために、ディーセント・ワーク(働きがいある人間らしい仕事)ができる

環境を構築し推進する。持続可能な経済成長、生産的な完全雇用を目指す。

*** 経営者の具体的経営課題であり、社員・関係者に「出番」を与え、人時生産性を上げる***

⑨産業と技術革新の基盤をつくろう

・強靱(レジリエント)なインフラを整備し、持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大、進化を図る。テクノロジーが地球・経済・生活環境を変えるので有効に利活用する。

⑩人や国の不平等をなくそう

・国内の各階層、世代間および国家間の格差を是正する。SDGs活動の結果として実現する目標。

⑪住み続けられるまちづくりを

・都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱(レジリエント)かつ持続可能にするには、地域のコミュニティが活性化して生活者としての安全・安心が前提になる。子供たちが棲む生活環境と文化。

⑫つくる責任・つかう責任

・地球環境を痛めない持続可能な消費モデルと生産・物流のパターンを創り上げる。経営者として生活者として、常に念頭に置いておくべき目標であり経営課題であり生活態度を実践する。

⑬気候変動に有効的・具体的な対策を

・気候変動の原因とその影響に立ち向かうため、緊急対策と共に生活スタイルの見直しと実践。

⑭海の豊かさを守ろう

・海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利活用する。食料や地球環境・温暖化・水の問題と大きく関わっている。

⑮陸の豊かさ

・陸上生態系の保護、回復および持続可能な利活用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および回復と農業の在り方。ならびに生物多様性の崩壊の阻止を図る。海と同じように重大な課題である

⑯平和と公正をすべての人に

・一人一人の命と人間としての尊厳を大切に、すべての人に司法へのアクセスを提供する(人権を守るために)とともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する。平和は地球上の人類の理念の総和にかかっている。SDGsの究極の目標でもある。戦争をやめる。

⑰パートナーシップで目標を達成しよう

・持続可能な社会に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップ(国際間の理解と協力)を活性化するために、絶え間ないコミュニケーションを日常生活の中で持続する。

*** こうして整理してみると17目標のジャンルは

・人間と社会の課題が①②③④⑤⑥⑧⑨⑩⑪⑫⑰と12目標

・地球環境の課題が⑦⑬⑭⑮と4目標 であるが

⑯の平和(戦争をなくす)が全てに係わっているのが分かる。戦争は兵器の開発競争を促進し、地球環境を破壊し無差別殺人を可能にし、人間を不幸にしている。

2、HosBiz のSDGsへの取組み……SDGsでも現場主義で行きますので……

・支援先や自分の生活姿勢をみると、SDGsの体系のように進めてはいませんが、日常の経営活動や生活

の中で、節電・節水・ゴミの削減・物流の改善・駅や道の掃除・スペシャルオリンピックの後援等に取り組んでいる。そうした活動を積み上げて、SDGsのどの目標に当てはまるのかと整理確認して、社会により還元する方法を創意工夫するのが、良いと考えます。はじめにSDGsありきではなくて、結果としてそうなる方が無理のない持続可能なSDGsであると思っています。

国連は2030年を活動の期限と考えていますが、この地球上に人間が生活するかぎり、永遠の課題であるのです。この課題を解決するために私は生まれて来たのだと認識しております。

中小企業で働く社員、経営者、株主、協力者(業者・外注・フリーランス等)の幸せが実現しなければ日本は良い国にならないとの「強い信念と不退転の決意」で理念経営を推進しております。

HosBiz・Worldは会員制のクラブで、理念経営を存在理念として志向し、キャッチコピーは「平和・地球環境・愛念」で、HosBizのクルーは理念に基づいて考働して皆様と地域社会に貢献いたします。

このSDGsの実践は理念経営の推進そのものと受け止めて全身全霊をかけて邁進します。あと、3回解説いたします。

*****次回は191122・第3回*****

*SDGsによるビジネスチャンスは

・サプライチェーン

・生活者の意識と選択

*****小冊子にまとめ・セミナーを企画しております*****

2020年3月頃に東京で3時間くらいのセミナーを予定しています。開催要領ができましたら、はやぶさ・とHPで、ご案内しますのでよろしくお願ひします。

*****第6回ビジネスモデル発表交流大会のご報告*****

はやぶさ・臨時号で報告いたしました。19・11・01にお届けしました。

バックナンバーは、https://rinenkeieishi.net/archives/data/mls722lpdf_1_382.pdf をご覧ください

**お問い合わせ・質問は

メールアドレス: hos_biz@hosbiz.net

発行責任者:平本 靖夫、 編集長:木滝 和宗

配信解除URL:配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://kai11.net/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a_mail=shibakuru26%40gmail.com